

女性のデジタル人材育成事業【府中市】

個別事業費	580 千円
交付金額	261 千円

地域の実情と課題

府中市における女性の人口の年齢階級の中心は20～59歳となっており、結婚、育児、介護等の人生における生活の変化が大きい世代である。このような生活の変化がきっかけで就労環境、地域活動から離れた女性の再出発は、当市においても支援が必要と考える。また、多様化する市民ニーズにもこたえる必要性が高まっている。

事業の特徴

- ・主に中高年を対象に、スマートフォンを使い、インターネットから情報収集をする際に、就労などの様々な情報を安全に取得する情報リテラシーの啓発を行う。
- ・Wi-Fi環境を備えたコワーキングスペース提供し就労初期の不安定な時期を支える

事業の効果

- ・館内のWi-Fi環境を使い、インターネットを安全かつ有効に活用するための知識を身につけることにつながった。
- ・また、8割の方が参加して参考になったと回答している。
- ・講座参加者数 14人
- ・コワーキングスペースは、毎月70名ほどの女性の利用がある。

目的・目標

女性等を対象に、スマートフォンアプリをはじめ、デジタル機器の操作スキルを身に着け、より就労しやすい環境(情報提供)を整える。また、デジタルを活用して仕事をするスペースの確保が難しい方に対し、無料のWi-Fi環境を備えたコワーキングスペース提供し就労初期の不安定な時期を支える。

数値目標:講座参加者 30人

数値目標:コワーキングスペース利用者 月10人

連携団体

近隣自治体

今後の課題

- ・引き続き、女性のデジタル人材を育成するため、中高年女性の情報リテラシーの向上を図る必要がある。
- ・また、コワーキングスペースの更なる認知度の向上を図る必要がある。

事業の概要

【手法】講座実施、コワーキングスペースの提供

【対象】市内在住の女性

【個別事業名】女性のデジタル人材の育成

【事業概要】主に中高年を対象に、スマートフォンを使い、インターネットから情報収集をする際に、就労などの様々な情報を安全に取得する情報リテラシーの啓発を行う。また、デジタルを活用して仕事をするスペースの確保が難しい方に対し、無料のWi-Fi環境を備えたコワーキングスペース提供し就労初期の不安定な時期を支える。